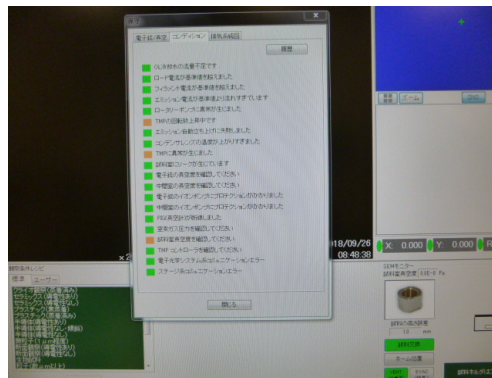


FE-SEM

トラブルシューティング

FE-SEM 7610F 及び 7100 を使用している際に以下の事柄が起きた場合は、必ずこのマニュアルの指示に従ってください。

Q1. 試料交換棒操作時にエラーが発生した。



エラー例

A. 真空リーク（漏れ）が原因です。真空系が安全確保のため停止しました。

→

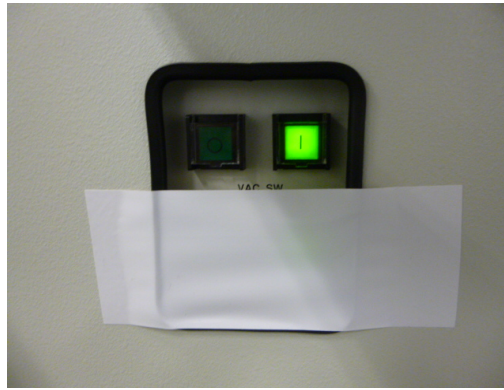
・操作卓（PC卓）下部にある VAC SW（真空系スイッチ）を一度 OFF（O）にしてから ON（I）にしてください。→ポンプの音がし、真空系が立ち上がります。（その下の MAIN SW は絶対に OFF にしないこと。）

真空漏れをしたときのその量が多いと、再び真空系がダウンすることがあります。

エラーウインドウの真空排気系タブを見てください。模式図の RP（ロータリーポンプ）が灰色になっていたら、真空排気系が停止していますので再度 VAC SW を O→I にしてください。真空漏れの量がひどい場合には 4 回ほど繰り返す場合があります。

・約 10~30 分後に試料交換室の EBAC ランプが点滅に変わり始めます。

・その約 20 分後に EBAC ランプが点滅から点灯に変わり利用できる状態になります。



VAC SW

Q2. ピーとアラーム音が鳴りだし止まらない

A. 試料の装置内落下、試料の対物レンズ接触などで、センサーが働いています。

→

- ・操作卓の右下にある“オペレーションスイッチ” (OPE SW)の OFF (O) を押してください。
- ・アラームが鳴り止むと思います。
- ・再度、OPE SW を ON にしてもアラームは再び鳴り始めてしまいますので、スタッフが後日対応するまで利用することはできません。
- ・装置に「利用不可」と張り紙をし、スタッフの机にその旨連絡事項を書いた紙を置き、操作を終えてください。



OPE スイッチ

Q3. コントラストとブライトネスを操作しても SEM 像が黒のまま。または、突然黒になり映像が出てこない。

A. SEM 本体と、PC との通信が切れました。

→

- ・PC (Windows) をシャットダウンしてください。
- ・操作卓の右下にあるオペレーションスイッチ (OPE SW)を OFF (O) にし、一分待ってください。
- ・その後、オペレーションスイッチを ON (I) にしてください。
- ・PC を立ち上げてください。復帰していると思います。

その他トラブルが発生した場合、土日や深夜ではスタッフが対応することができません。
基本的には続行を諦め、装置に利用不可と張り紙をし、スタッフの机に起きたことを紙や
メールで連絡してください。次の出勤日に装置の復帰や試料の取り出し等対応します。

(緊急連絡先)

テクノスタッフのメールアドレス：i020616@sic.shibaura-it.ac.jp(個人)

または, techno-staff@sic.shibaura-it.ac.jp (全体)

テクノプラザ管理者関の連絡先：080-3133-5659